

ハンドヘルドスキャナ

ユーザー マニュアル



規制モデル: HF-1408B

Avision Inc.

商標

MicrosoftはMicrosoft Corporationの米国での登録商標です。
WindowsおよびWindows XP, Vista, 7, Windows 8 はMicrosoft Corporationの商標です。
本マニュアルでのその他ブランドや製品名は各社の商標または登録商標です。

著作権

全権保留。Avision Inc の書面による事前許可がない限り、電氣的、機械的、磁氣的、工学的、化学的、手書き又は他のいかなる方法でも当出版物の一部の複製、転送、転写、記憶装置への記憶、他国語またはコンピューター言語への翻訳はできません。

当製品によりスキャンされた内容は、国の法律やその他規制、例えば著作権法などで保護されている場合があります。ユーザーの皆様がそれら法律や規制を遵守する責任を有します。

保証

当マニュアルに含まれた内容は予告なしに変更される場合があります。

Avisionは本マニュアルの内容に関して、商品性および特定の目的に対する適合性を含む保証を、明示すると黙示たるとを問わず一切いたしません。

Avisionは当マニュアルの誤りや、本書の設置、操作、使用に関連した偶発的または因果関係による損失に関する責任は負いかねます。

FCC 無線周波数干渉通知

本機器は、無線周波エネルギーを生成、使用および放射します。製造元の取扱説明書に従わずにインストールおよび使用した場合、ラジオおよびテレビの受信に有害な干渉を及ぼす原因になります。本機器は、テストの結果 FCC 規則 15 上に順ずる Class B デジタル デバイスの制限にしたがっていることが認められています。これらの制限は、本機器が居住地域においてインストールされた時に、有害な干渉に対する適切な保護を提供するためのものです。ただし、特別なインストールを行った場合、有害な干渉の原因にならないことは保証できません。本機器がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を及ぼす原因かどうかは、本機器をオンとオフに切り替えることにより確認することができます。本機器が原因の場合、次の方法をいくつかお試しになり、干渉を修正するようお勧めします：

- 受信アンテナの方向や位置を変える。
- 本機器と受信機の位置間隔を変える。
- 本機器を受信機が接続されている回線とは別のコンセントに接続する。

必要な場合、販売元又は熟練したラジオ/テレビ技師にお問い合わせください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。



欧州連合規定の通知

CEマークを有する製品は、以下のEU指示に準拠しています。

- 低電圧指示2006/95/EC
- EMC指示2004/108/EC
- 特定有害物質使用制限 (RoHS) 指令 2011/65/EU

この製品は、EN55022、EN55024のクラスB 制限、EN 60950の安全性要件、およびEN 50581のRoHS要件を満たしています。

*本機はクラス1レーザー製品として承認されています。

個人ユーザによる使用済み機器の廃棄について



製品またはその梱包物にこのマークがある場合、当該製品をお客様の家庭廃棄物と一緒に廃棄することはできません。健康や環境保護のために、リカバリやリサイクルの際には専門施設に当該製品をお送り下さい。使用済み機器をリサイクルする場合の廃棄場所に関する詳しい情報は、お住まい地域の市役所や家庭廃棄物処理業者、または製品の購入店にご相談下さい。

目次

1. 概要	1-1
1.1 はじめに.....	1-1
1.2 パッケージの内容.....	1-1
1.3 上面図	1-2
1.4 背面図	1-3
1.5 底面図	1-3
1.6 スキャナ表示ランプ	1-4
1.7 液晶ディスプレイ.....	1-5
2. 取り付け	2-1
2.1 ご注意	2-1
2.2 バッテリ (含まれていません) の取り付け	2-1
2.3 マイクロSDカード (含まれていません) の取り付け	2-2
3. 操作	3-1
3.1 適切および不適切な用紙タイプ	3-1
3.2 スキャナの電源をオンにする	3-1
3.3 希望するスキャン設定を選択します	3-1
3.4 ペン型スキャナの開始 (ハンドヘルド)	3-2
3.5 スキャンした画像を表示またはダウンロードする (Windows)	3-3
3.5.1 USBを接続するためのコンピュータシステム要件.....	3-4
3.5.2 製造に接続した後	3-4
3.5.3 PCからスキャナ/マイクロSDカードを安全に取り外す	3-4
3.6 iPadに画像を表示またはダウンロードする	3-5
4. メンテナンス	4-1
4.1 スキャナの較正	4-1
4.2 スキャナとフィーダードックの洗浄.....	4-3
5. トラブルシューティング	5-1
5.1 エラーメッセージ.....	5-1
5.2 よくある質問と回答	5-2
5.3 テクニカルサービス.....	5-5
6. 仕様	6-1

1. 概要

1.1 はじめに

ポータブルハンドヘルドスキャナをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。このスキャナを使えば、コンピュータなしで写真や文書をスキャンしてマイクロSD™カードに直接保存することができます。スキャナの電源をオンにして電源/スキャンボタンを押し、起動したらスキャナを文書の表面でスライドさせ、電源/スキャンボタンをもう一度押してスキャンを停止します。スキャンした画像はマイクロSDカードに保管されます。

製品を取り付け操作する前に、ほんの数分時間をさいて本書をお読みください。製品を取り付け、操作し、保守するための適切な指示が載っています。次の図は、パッケージの内容を示しています。チェックリストで、すべての付属品が揃っているか確認してください。不足している付属品がある場合、直ちに最寄りの公認販売店にご連絡ください。

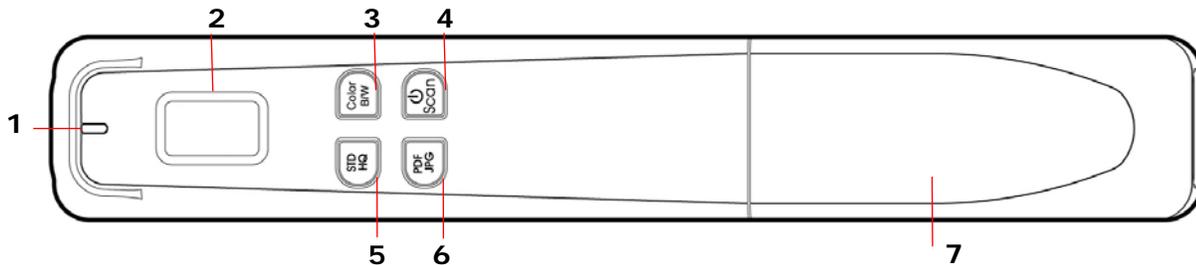
1.2 パッケージの内容

 <p>スキャナ</p>	 <p>キャリーバッグ</p>	 <p>オンライン登録の通知</p>
 <p>クイックガイド</p>	 <p>USBケーブル</p>	 <p>較正用シート</p>

注記:

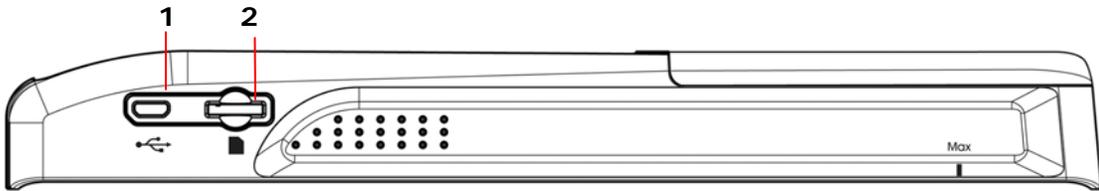
- 後で製品を輸送する場合に備えて、スキャナの入っていた箱と梱包資材は捨てずに保管しておいてください。
- 特別支援サービスを受けるには、www.avision.com にアクセスしてあなたのAvision製品を登録してください。

1.3 上面図



アイテム	名称	説明
1	システム表示ランプ	スキャナの動作/警告ステータスを示します。
2	液晶ディスプレイ	バッテリーステータスと現在のスキャン設定が表示されます。
3	色の選択	押してカラーまたは白黒を選択します
4	電源/スキャンボタン	押すと電源が入ります。再度押すとスキャンを開始/終了します。
5	解像度の選択	押して STD (300 dpi)、HQ (600 dpi)、STD HQ (1200 dpi) を選択します
6	ファイル形式の選択	押して JPEG または PDF を選択します
7	バッテリーケース	スライドしてカバーを取り外します。

1.4 背面図



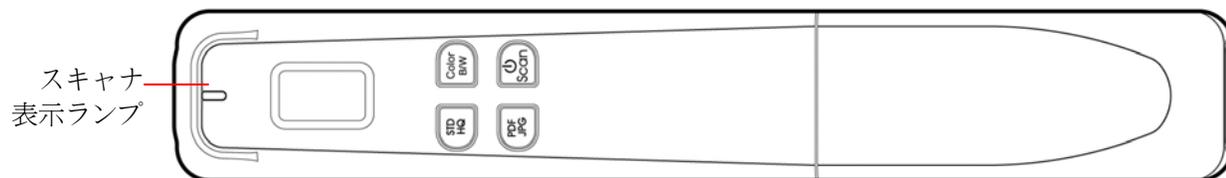
アイテム	名称	説明
1	USB ポート	micro USB ケーブルのミニエンドを差し込んでコンピュータに接続し、メモ리카ードに保存したスキャン済み画像を表示するために使用されます。
2	メモ리카ードスロット	メモ리카ードを挿入するために使用されます。

1.5 底面図



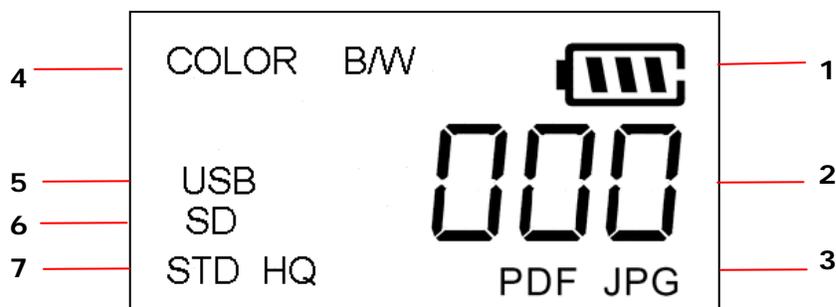
アイテム	名称	説明
1	センサーローラー	ローラーはセンサーで、一方向にのみ転がす必要があります。較正中を除き、スキャンしながら前後に転がさないでください。
2	ガラス	文書の上にスキャナを転がしている間、ガラスの光センサーが画像を読み取りスキャンします。

1.6 スキャナ表示ランプ



ステータス	表示
オフ	スキャナがオフまたはスキャナがオンで、使用する準備ができています
オレンジが短く	初期化のために電源をオンにします
緑、常時オン	スキャンが300 dpi (STD)で進行中です
オレンジ、常時オン	スキャンが600 dpi (HQ) で進行中です
オレンジ、点滅	スキャンが1200 dpi (STD HQ)で進行中です
緑またはオレンジで点滅	スキャンした画像の処理中です
赤、点滅	SDカードがない、SDカードが一杯、ペン型スキャンモードを初期化したのちスキャンが実行されていない、またはバッテリー残量不足

1.7 液晶ディスプレイ



項目	名称	説明
1	バッテリーステータス	バッテリーの電力ステータスが表示されます。
2	スキャン枚数	スキャン枚数が表示されます。
3	ファイル形式	スキャン画像の現在のファイル形式が表示されます。 選択: PDF、JPEG
4	カラーモード	現在のカラーモードが表示されます。 選択: カラー、モノクロ
5	USB	スキャナがコンピュータに接続されていることを示します。
6	メモリカード	挿入されたメモリカードが表示されます。
7	解像度	現在の解像度が表示されます。 選択: STD (300 dpi)、HQ (600 dpi), STD HQ (1200 dpi)

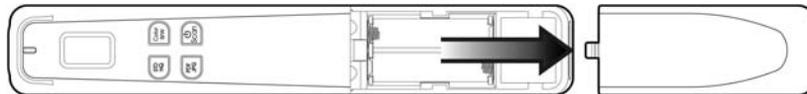
2. 取り付け

2.1 ご注意

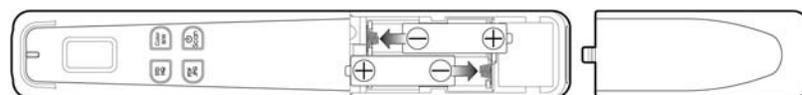
- スキャナーを直射日光にさらさないでください。直射日光または高熱にさらすとユニットの故障の原因となります。
- スキャナーを湿気または埃の多い場所に置かないでください。
- スキャナーは水平でなめらかな面に置いてください。傾斜や凹凸のある面では機械的不具合や給紙に問題の生じる場合があります。
- スキャナーの箱および包装材料は後での梱包用に保存して置いてください。

2.2 バッテリー（含まれていません）の取り付け

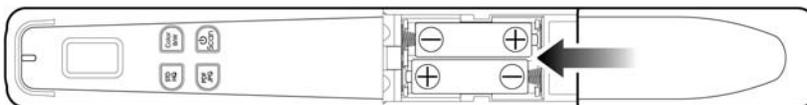
1. スキャナーのバッテリーカバーを押して外します。



2. 単三アバッテリー(x2)をバッテリーケースに挿入します。必ず正しい方向に入れてください。（+と- の方向にご注意ください）



3. バッテリーカバーを挿入します。

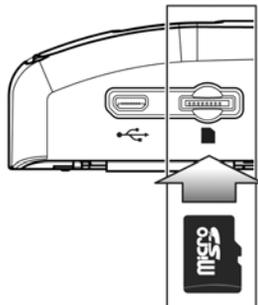


注記:

スキャナは充電式バッテリーを再充電しません。

2.3 マイクロSDカード (含まれていません) の取り付け

画像を保存するには、スキャナのSDスロットにマイクロSDカードを装着する必要があります。SDカードがカチッと止まるまでゆっくり押し込みます。



注記:

- スキャナはFAT16またはFAT32形式のマイクロSDカードのみを受け入れます。NTFSおよび他のファイル形式はサポートされていません。
 - 較正とスキャンを実行する前に、常にマイクロSDカードをそうにゅうしてください。
-

3. 操作

3.1 適切および不適切な用紙タイプ

ペン型スキャンに最適

フィーダードックのないペン型スキャナーとして使用されるスキャナは、最大8.5 x 14 (in.) サイズの写真や文書で最高のスキャン結果が得られるように設計されています。

3.2 スキャナの電源をオンにする

⏻を押してスキャナの電源をオンにします。図のように、[Scanner Ready(スキャナ準備完了)] 画面が表示されます。

再度⏻を約3秒間押し続けると、スキャナの電源がオフになります。



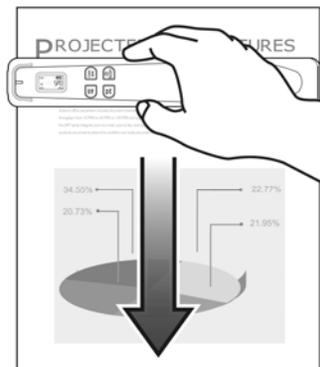
3.3 希望するスキャン設定を選択します

- BW モードに切り替えるには [カラー/BW] を押します。
- PDF ファイルに切り替えるには [JPG/PDF] を押します。
- HQ (600 dpi) または STD HQ (1200 dpi) モードに切り替えるには [STD/HQ] を押します。

* 既定のスキャン設定 - カラー、JPG、STD (300 dpi)。

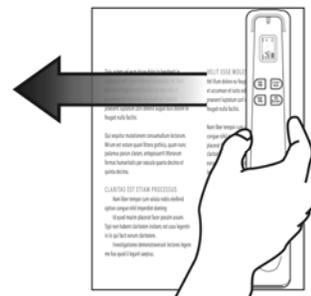
3.4 ペン型スキャナの開始 (ハンドヘルド)

1. 文書を平面に置いてください。
2. を押すとスキャンが開始されます。
3. 図のように、スキャナを持ちページ表面上で静かに滑らせます。
4. スキャン中、スキャン速度 (SP0 ~ SP1) が画面に表示されます。「SP0」は最低速度を示し、「SP1」はスキャン速度が速すぎるとい警告を出します。最高の画質を得るために、速度を最低レベル (SP0) に維持してください。
5. を押すとスキャンが停止します。1 ページのスキャンが完了すると、スキャンカウント (001) が表示されます、次のスキャンのための (002)、インクリメントされた順に。



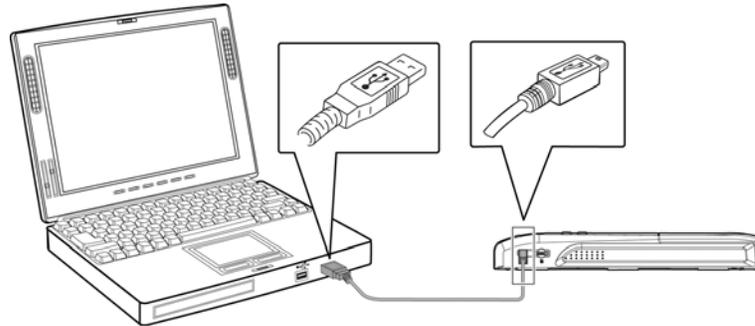
注記:

1. 正しいスキャン速度 (A4サイズ用紙) については次のリストをご参照ください: 0.6秒 (白黒、STD) / 1.6秒 (カラー、STD)、2.4秒 (白黒、HQ) / 6.5 (カラー、HQ)
2. スキャナを垂直に立てたまま用紙を右から左に、または左から右にスキャンすると、画像は90°回転します。正しくスキャンした画像を回転させるために、画像編集ソフトウェアアプリケーションを使用してください。
3. Web サイトで製品登録すると画像編集アプリの Avison Image Editing Helper を無料でダウンロードできます。このアプリを利用すると、画質がさらに向上します。(Web サイトで製品登録すると、すべての技術サポートを受けられます。)



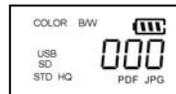
3.5 スキャンした画像を表示またはダウンロードする (Windows)

1. スキャンした画像を表示またはダウンロードするには、マイクロSDカードを取り外してカードリーダーに接続するか、スキャナを付属のUSBケーブルを通してコンピュータに接続します（スキャナの電源がオンになっていることを確認してください）。



* スキャナとコンピュータが正常に接続されると、すべてのタスクは

中断しUSB接続画面



が表示されます。

警告：

スキャンした画像をダウンロードする場合、メモ리카ードをスキャナから取り外してコンピュータに接続する方法をお奨めします。USBケーブルでスキャナをコンピュータに直接接続する方法では、電力の消費が大きいからです。

2. コンピュータは、カードまたはスキャナをリムーバブルディスクとして認識します。
3. リムーバブルディスクをクリックすると、「DCIM」のフォルダが作成され、すべてのPDF ファイルは「200DOC」のサブフォルダに、JPEG ファイルは「100PHOTO」のサブフォルダに保存されます。ファイル名は IMG_0001.pdf または IMG_0001.jpg から始まります。

スキャンされた画像には、IMG_で始まり、画像の保存順を示す4桁の番号が付いた名称が与えられます。例えば、IMG_0001.jpg、IMG_0002.jpg、IMG_0001.pdf、IMG_0002.pdf などです。

JPG ファイルは、DCIM\100PHOTOとタイトルの付いたサブフォルダに保存されます。フォルダに9999の写真ファイルが保存されると、101PHOTOとタイトルの付いた別のサブフォルダが順に、199PHOTOまで自動的に作成されまで作成されます。

PDF ファイルは、DCIM\200DOCとタイトルの付いたサブフォルダに保存されます。フォルダに9999の文書ファイルが保存されると、201DOCとタイトルの付いた別のサブフォルダが順に、299DOCまで自動的に作成されまで作成されます。

3.5.1 USBを接続するためのコンピュータシステム要件

オペレーティングシステム: Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8
Mac 10.5 以上 (Mac はデータ転送でのみ使用されます)

USB ポート: USB 2.0 /USB 1.1

3.5.2 製造に接続した後

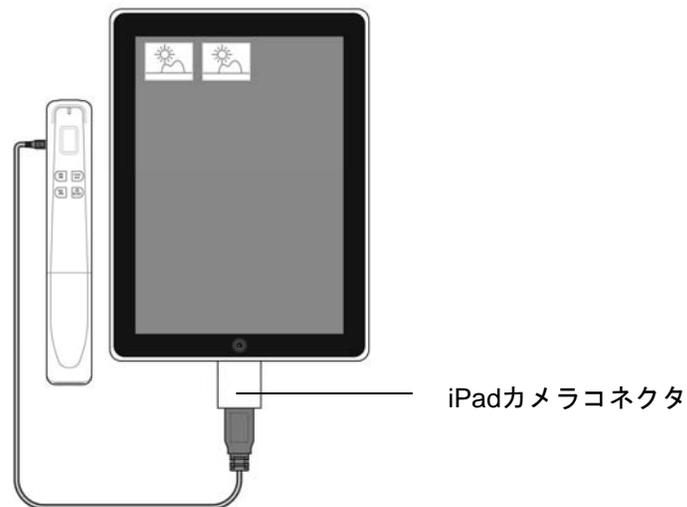
スキャナがPCに接続されると、追加ドライブがリムーバブルディスク[ドライブ文字]とタイトルの付いたExplorerウィンドウ、または前にマイクロSDカードに割り当てたカスタマイズ済みタイトルにリストアップされます。

3.5.3 PCからスキャナ/マイクロSDカードを安全に取り外す

1. Windows のシステムトレイで、ハードウェア取り外しアイコンをクリックします。
2. 対応するドライブで「USB 大容量ストレージデバイスを安全に取り外す」というメッセージをクリックします。
3. 「ハードウェアを安全に取り外せます」メッセージが表示されると、スキャナの USB ケーブルを安全に取り外すことができます。

3.6 iPadに画像を表示またはダウンロードする

1. iPadカメラ コネクタ (別売) をiPadのドック コネクタに差し込みます。 USBコネクタをiPadのカメラ コネクタに差し込みます。
2. お使いのスキャナのマイクロSDカードにあるスキャン済み画像が、3秒でiPadに表示されます。 [Import All(すべてをインポート)] を選択すると、スキャンされた画像がiPadのアルバムにロードされます。



4. メンテナンス

4.1 スキャナの較正

較正は、スキャンされた画像がぼんやり見える場合、色が異常に見える場合（例えば、通常より暗い）、8000以上スキャンした後、またはスキャナを長期間使用せずに保管していた場合のみ行ってください。較正プロセスは、色と鮮明さの精度を回復するために密着型センサーをリセットします。

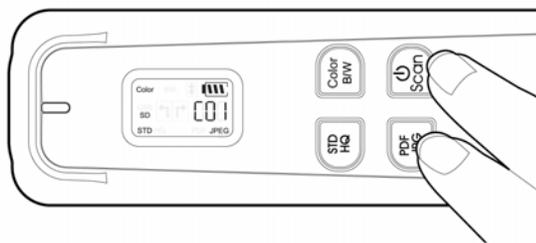
較正は、フィーダードックからペン型スキャナでのみ実行できます。スキャナをフィーダードックに取り付けると、較正機能は無効にされます。

スキャナを較正するには、次のステップを完了します。

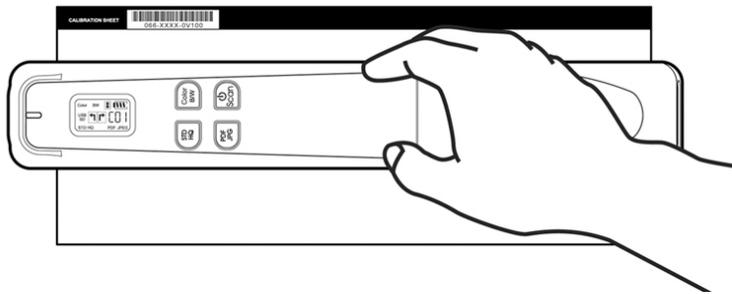
1. バッテリーが完全に充電されており、メモリカードが挿入されていることを確認します。
2. プラスチックカバーから較正シートを取り外し、印刷面を上にして平らな面に置きます。
3. 白い領域の上部に、較正シートの白い領域にスキャナを設置します。
** シートがきれいであることを確認します（つまり、ごみや色の付いたオブジェクトがない）。*

4. 電源を切る。

5. 較正モードに入るには、ディスプレイに [CO1] と表示されるまで [Scan] + [JPG/PDF] ボタンを押してホールドします。LED が **緑色** で点滅し、較正モードに入ったことを示します。



6. スキャナを較正シートの白い領域でのみゆっくりスライドします。
7. スキャナは較正シーケンスを完了し、自動的に電源をオフにします。
8. 較正シートをプラスチックカバーに慎重に戻し、後で使用するために安全な場所に保管してください。



正中、スキャナを白い領域にのみ動かします。

警告:

較正プロセスが失敗すると、**赤色**LEDが点滅し、画面上に [E06] と表示されます。 スキャナの電源を切り、再度較正手順を繰り返します。

注記:

- 較正シーケンスを中断したり、較正中に装置をシャットダウンしようとしたりしないでください。完了する前に較正を停止してしまうと、較正エラーが発生することがあります。その結果、ユニットの電源を切り、このセクションの指示を再度繰り返す必要が生じます。
 - スキャンした画像の色が正常でない場合のみスキャナーのキャリブレーションを行なってください。
 - 較正シートに埃やごみが付かないようにしてください。汚れると、較正チャートが無効になったり、較正結果に悪影響が出ます。
 - スキャナを較正するには、付属の較正シートのみを使用してください。
-

4.2 スキャナとフィーダードックの洗浄

スキャナとフィーダードックは約 200 回スキャンするごとに洗浄するか、垂直の線や縞がスキャンした画像に表示されたら洗浄するようにお勧めします。

スキャナとフィーダードックを洗浄するには、推奨されたまたは付属のツールのみを使用してください。

洗浄ステップ:

ペン型スキャナの洗浄:

1. フィーダードックからスキャナを取り外します。
2. スキャナをひっくり返して、ローラーとガラスが見えるようにします。
3. 付属のクリーニングクロスでローラーとガラスを拭きます。
4. 乾いたきれいな布でスキャナを拭きます。



ペン型スキャナ

注記:

- ローラーを洗浄しているとき、クリーニングクロスにイソプロピルアルコール（95%）を追加すると、より効果的です。
- スキャナのどの部分でも、溶剤や腐食性液体（つまり、アルコール、ケロシンなど）を使用して洗浄しないでください。プラスチック素材が回復不能な損傷を受けることになります。
- 文書や写真の表面にペーパークリップなどが付いていないことを確認してください。ペーパークリップはスキャナのガラスレンズを損傷する原因となります。

5. トラブルシューティング

5.1 エラーメッセージ

スキャン中にエラーが発生すると、LED ランプが赤色で点滅し、エラーコードが表示されます。以下の表をご参照の上、エラー状態をクリアしてください。

エラーコード/意味	根本的原因/コード目的	復元法
E02/メモリカードを挿入してください	<ol style="list-style-type: none"> 1. メモリカードを挿入してください。 2. カードが識別できません。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. メモリカードを挿入します。 2. 別のカードで試みてください。
E03 / カードが一杯です	カードが一杯です。スキャンされた画像を挿入したメモリカードに保存できません。	スペースを空けるか、新しいマイクロSD™ カードを挿入してください。
E08 /バッテリー残量がありません	バッテリー残量が少なくなっています。	バッテリーを交換してください（または、充電式バッテリーを使用している場合、充電します）。
E05 /画像をスキャンできません	<ol style="list-style-type: none"> 1. スキャンデータが検出されません。 2. スキャナがタイムアウトしています。 	メッセージが消えるまでお待ちください。
E06 / 較正失敗	内部チェックに失敗し、較正データエラーが見つかりました。	スキャナを再較正してください（「スキャナの較正」セクションを参照してください）。
SP1 /スキャン速度が速すぎます	画像が歪んでいるように見えます。ペン型スキャナフを用紙の上で速く動かし過ぎました。	スキャナを用紙の上でゆっくり動かし、必要に応じて、用紙を再スキャンしてください。
なし	画像に縦の線が現れる（ガラスとローラーが汚れています）	清掃用の柔らかい布でガラスとローラーを掃除してください。

警告：

LCDディスプレイに「電池残量が少なくなっています」が表示された場合、画像のスキャンが不完全になることや操作上の他の問題を回避するために、電池を交換することをお奨めします。

5.2 よくある質問と回答

Q:	スキャナの電源がオンにならないのはどうしてですか？
A:	バッテリーに十分な残量がないか、正しく挿入されていない可能性があります。

Q:	スキャン中に画像をメモ리카ードに保存できませんが？
A:	マイクロSD™カードが正しく挿入され、適切な空き容量があることを確認してください

Q:	USBケーブルを通して接続されているとき、コンピュータでスキャナを識別できないのはどうしてですか？
A:	ケーブル接続が正しく、しっかり固定されていることを確認してください。必要に応じて、コンピュータを再起動します。

Q:	スキャンした画像が歪むのはどうしてですか？
A:	スキャン速度が速すぎます。もっとゆっくりスキャンし直してください。

Q :	メモ리카ードに保存したとき、スキャンしたすべての画像が同じ日付になるのはどうしてですか?これらの画像をリアルタイム表示することは可能ですか?
A :	<p>はい。デバイスのリアルタイムクロックを設定するには次のステップに従ってください。</p> <ol style="list-style-type: none">1. Avison ウェブサイト (http://www.avision.com) の製品ページまたはサポートページでこのモバイルスキャナを探し、time.txt ファイルをダウンロードします。2. スキャナに SD カードが挿入され、バッテリーがフル充電されていることを確認してください。3. スキャナの電源をオンにし、USB ケーブルでコンピュータに接続します。コンピュータは、スキャナをリムーバブルディスクとして認識します。4. time.txt ファイルをリムーバブルディスクドライブの root ディレクトリにコピー / ペーストします。5. テキストファイルを開きます。テキストファイルには、YYYY (4 桁)/MM (2 桁)/DD (2 桁)/HH (2 桁)/MM (2 桁) 形式の文字列があります。これは年/月/日/時/分を示します (例: 2013/06/15/07/30)。6. 日付と時間を変更して値を修正し、その後ファイルを保存します。7. スキャナの電源をオフにしてからオンにします。これでデバイスのリアルタイムクロックの設定が完了しました。 <p>文書をスキャンしてから、画像をメモ리카ードに保存します。画像が正しい日付と時間で表示されます。</p> <hr/> <p>注記:</p> <ul style="list-style-type: none">● 電力が低い場合はバッテリーを充電してください。● バッテリーを交換した、またはバッテリーの電力が全くない場合は、バッテリーを再充電して、再度上記リアルタイムクロック設定のステップを繰り返す必要があります。

Q :	スキャンした文書に奇妙な線が出るのはどうしてですか？
A :	以下を確認してください： <ol style="list-style-type: none">1. 元用の紙に筋や汚れが付いていますか？2. スキャンの前に元用の紙の汚れや埃を取り除いてください。3. 付属のクリーニングクロスでローラーとガラスを洗淨します。（セクション「ローラーとガラスを洗淨する」を参照してください）

Q :	スキャナで充電式バッテリーを充電できますか？
A :	いいえ、スキャナは充電式バッテリーを充電しません。専用のバッテリー充電デバイスを使用する必要があります。

Q :	スキャナに触ると温かく感じますが？
A :	スキャナを長時間使用していると多少の熱を発生することがありますが、それは正常です。ただし、スキャナから異臭がしたり、スキャナに触ると少し熱く感じる場合、直ちにスキャナの電源をオフにしてください。

5.3 テクニカルサービス

Web サイトで製品登録すると、すべての技術サポートを受けられます。Avisionにご連絡になる前に、下記のデータをご用意ください。

- スキャナーのシリアル番号(スキャナー下部ないし背面にあります。)
- ハードウェア構成 (例：ホストCPUタイプ、RAMサイズ、ディスク空き容量、ディスプレイカード、インタフェースカードなど)

下記にご連絡ください：

本社

Avision Inc.

No. 20, Creation Road I, Science-Based Industrial Park,
Hsinchu 300, Taiwan, ROC
TEL : +886 (3) 578-2388
Toll Free: 0800-600-785
FAX : +886 (3) 577-7017
E-メール : service@avision.com.tw
ウェブサイト : <http://www.avision.com.tw>

米国およびカナダ地区

Avision Labs, Inc.

6815 Mowry Ave., Newark CA 94560, USA
TEL : +1 (510) 739-2369
Toll Free: 1-888-909-7888
FAX : +1 (510) 739-6060
E-メール : support@avision-labs.com
ウェブサイト : <http://www.avision.com>

ウェブサイト

Avision (Suzhou) Co., Ltd.

No.9, Suhong West Road, Suzhou Industrial Park,
Jiangsu Province, PRC 215021
TEL: +86-512-62565888
Toll Free: +86-400-185-8566
FAX: +86-512-62560115
E-メール : shop@avision.com.cn
ウェブサイト : <http://www.avision.com>

ヨーロッパエリア

Avision Europe GmbH

Bischofstr. 101 D-47809 Krefeld, Germany
TEL : +49-2151-56981-40
FAX : +49-2151-56981-42
E-メール : info@avision-europe.com
ウェブサイト : <http://www.avision.de>

Espaço Brasil

Avision Brasil Ltda.

Avenida Jabaquara, 2958 - Cj. 75 - Mirandópolis -

CEP: 04046-500 - São Paulo, Brasil

TEL: +55-11-2925-5025

E-メール: suporte@avision.com.br

ウェブサイト: <http://www.avision.com.br>

6. 仕様

仕様は予告なく変更されることがあります。最新の詳しい仕様については、弊社の Web サイト (<http://www.avision.com>) をご覧ください。

アイテム	説明	
Regulatory model number	HF-1408B	
画像技術	CIS (密着イメージセンサー)	
スキャナディスプレイ	TSN LCD (1.2 in.)	
最大文書サイズ	216 x 355 mm (8.5 x 14 in.) (600 dpi / 1200 dpi) 216 x 914 mm (8.5 x 36 in.) (300 dpi)	
解像度	STD (300 dpi) / HQ (600 dpi) / STD HQ (1200 dpi)	
出力ファイル形式	JPEG / PDF	
インターフェース	メモ리카ード	マイクロSDカード
	USB	micro USB
自動電源オフ	3分	
USBを接続するためのコンピュータシステム要件	Windows XP / Vista / 7 / 8	
電源	単三アルカリバッテリー (x2) 警告: 損傷または火災の原因となるため、違う種類のバッテリーを混ぜて使わないでください。スキャナは充電式バッテリーを充電しません。	
正味重量	230 g (0.51 lb.)	
寸法 (幅x高さx奥行)	258 x 41 x 35 mm (10.16 x 1.61 x 1.38 in.)	